

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 8 月 4 日 (2005.8.4)

【公開番号】特開 2003-199167 (P2003-199167A)
 【公開日】平成 15 年 7 月 11 日 (2003.7.11)
 【出願番号】特願 2001-399298 (P2001-399298)
 【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 Q 7/38

H 0 4 B 7/26

H 0 4 L 12/28

【F I】

H 0 4 B 7/26 1 0 9 M

H 0 4 L 12/28 3 0 0 Z

H 0 4 B 7/26 R

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 12 月 28 日 (2004.12.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】移動無線端末装置

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

近距離無線通信機能と無線電話通信機能を有する移動無線端末装置であって、
 近距離無線通信を用いた通信が切断されたことを検出する近距離無線通信検出手段と、
 前記近距離無線通信検出手段により前記切断が検出された場合、無線電話通信機能によ
 って対向移動無線端末装置に対して無線電話通信による通信の確立要求を送信する無線電
 話通信接続要求手段と、

前記対向移動無線端末装置から前記確立要求に同意する旨の接続応答を受信する無線電
 話通信接続応答受信手段と、

前記対向移動無線端末装置から前記接続応答が受信された場合、無線電話通信による通
 信を確立する無線電話通信接続制御手段と

を具備することを特徴とする移動無線端末装置。

【請求項 2】

近距離無線通信機能と無線電話通信機能を有する移動無線端末装置であって、

無線電話通信機能によって対向移動無線端末装置から無線電話通信による通信の確立要
 求を受信する無線電話通信接続要求受信手段と、

前記確立要求に同意すると判断された場合、同意する旨を示す接続応答を対向移動無線
 端末装置に送信する無線電話通信接続応答手段と、

対向移動無線端末装置に前記接続応答を送信した場合、無線電話通信による通信を確立
 する無線電話通信接続制御手段と

を具備することを特徴とする移動無線端末装置。

【請求項 3】

近距離無線通信機能と無線電話通信機能とを有する移動無線端末装置であって、
近距離無線通信を用いた通信が切断されたことを検出する近距離無線通信検出手段と、
前記近距離無線通信検出手段により前記切断が検出された場合、無線電話通信機能によって対向移動無線端末装置に対して無線電話通信による通信の確立要求を送信する無線電話通信接続要求手段と、
無線電話通信機能によって対向移動無線端末装置から無線電話通信による通信の確立要求を受信する無線電話通信接続要求受信手段と、
前記確立要求に同意すると判断された場合、同意する旨を示す接続応答を対向移動無線端末装置に送信する無線電話通信接続応答手段と、
送信した前記確立要求に対して対向移動無線端末装置から該確立要求に同意する旨の接続応答を受信する無線電話通信接続応答受信手段と、
対向移動無線端末装置から前記接続応答が受信された場合、あるいは対向移動無線端末装置に前記接続応答を送信した場合、無線電話通信による通信を確立する無線電話通信接続制御手段と
を具備することを特徴とする移動無線端末装置。

【請求項 4】

近距離無線通信を用いた通信から無線電話通信を用いた通信への切り換えに同意するか否かを予め設定する設定手段
を更に具備することを特徴とする請求項 2 または 3 記載の移動無線端末装置。

【請求項 5】

無線電話通信接続要求受信手段により前記確立要求が受信された場合、近距離無線通信を用いた通信から無線電話通信を用いた通信への切り換えに同意するか否かを選択する選択画面を表示する表示手段と、
前記選択画面の表示に従い前記切り換えに同意する否かを選択する選択手段と
を具備し、
前記選択手段の選択結果に応じて前記確立要求に同意するか否かを判断することを特徴とする請求項 2 または 3 記載の移動無線端末装置。

【請求項 6】

近距離無線通信機能と無線電話通信機能を有する移動無線端末装置であって、
近距離無線通信を用いた通信が切断されたことを検出する近距離無線通信検出手段と、
前記近距離無線通信検出手段により前記切断が検出された場合、無線電話通信機能によって対向移動無線端末装置に対して無線電話通信による通信の確立要求を送信する無線電話通信接続要求手段と、
対向移動無線端末装置に前記確立要求を送信した後、無線電話通信による通信を確立する無線電話通信接続制御手段と
を具備することを特徴とする移動無線端末装置。

【請求項 7】

近距離無線通信機能と無線電話通信機能を有する移動無線端末装置であって、
無線電話通信機能によって対向移動無線端末装置から無線電話通信による通信の確立要求を受信する無線電話通信接続要求受信手段と、
対向移動無線端末装置から前記確立要求を受信した場合、無線電話通信による通信を確立する無線電話通信接続制御手段と
を具備することを特徴とする移動無線端末装置。

【請求項 8】

近距離無線通信機能と無線電話通信機能を有する移動無線端末装置であって、
近距離無線通信を用いた通信が切断されたことを検出する近距離無線通信検出手段と、
前記近距離無線通信検出手段により前記切断が検出された場合、無線電話通信機能によって対向移動無線端末装置に対して無線電話通信による通信の確立要求を送信する無線電話通信接続要求手段と、

無線電話通信機能によって対向移動無線端末装置から無線電話通信による通信の確立要求を受信する無線電話通信接続要求受信手段と、

対向移動無線端末装置に前記確立要求を送信した場合、あるいは対向移動無線端末装置から前記確立要求を受信した場合、無線電話通信による通信を確立する無線電話通信接続制御手段と

を具備することを特徴とする移動無線端末装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、近距離無線通信機能と無線電話通信機能を有する移動無線端末装置に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は上記問題点を除去し、近距離無線通信機能によりリアルタイム双方向通信等を実行中にユーザが動いたり無線状態が悪化するなどにより近距離無線通信が切断された場合にも、該近距離無線通信の状態の影響を受けることなくメッセージ交換を継続できる移動無線端末装置を提供することを目的とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため、請求項1の発明は、近距離無線通信機能と無線電話通信機能を有する移動無線端末装置であって、近距離無線通信を用いた通信が切断されたことを検出する近距離無線通信検出手段と、前記近距離無線通信検出手段により前記切断が検出された場合、無線電話通信機能によって対向移動無線端末装置に対して無線電話通信による通信の確立要求を送信する無線電話通信接続要求手段と、前記対向移動無線端末装置から前記確立要求に同意する旨の接続応答を受信する無線電話通信接続応答受信手段と、前記対向移動無線端末装置から前記接続応答が受信された場合、無線電話通信による通信を確立する無線電話通信接続制御手段とを具備することを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また、請求項2の発明は、近距離無線通信機能と無線電話通信機能を有する移動無線端末装置であって、無線電話通信機能によって対向移動無線端末装置から無線電話通信による通信の確立要求を受信する無線電話通信接続要求受信手段と、前記確立要求に同意すると判断された場合、同意する旨を示す接続応答を対向移動無線端末装置に送信する無線電

話通信接続応答手段と、対向移動無線端末装置に前記接続応答を送信した場合、無線電話通信による通信を確立する無線電話通信接続制御手段とを具備することを特徴とする。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、請求項3の発明は、近距離無線通信機能と無線電話通信機能とを有する移動無線端末装置であって、近距離無線通信を用いた通信が切断されたことを検出する近距離無線通信検出手段と、前記近距離無線通信検出手段により前記切断が検出された場合、無線電話通信機能によって対向移動無線端末装置に対して無線電話通信による通信の確立要求を送信する無線電話通信接続要求手段と、無線電話通信機能によって対向移動無線端末装置から無線電話通信による通信の確立要求を受信する無線電話通信接続要求受信手段と、前記確立要求に同意すると判断された場合、同意する旨を示す接続応答を対向移動無線端末装置に送信する無線電話通信接続応答手段と、送信した前記確立要求に対して対向移動無線端末装置から該確立要求に同意する旨の接続応答を受信する無線電話通信接続応答受信手段と、対向移動無線端末装置から前記接続応答が受信された場合、あるいは対向移動無線端末装置に前記接続応答を送信した場合、無線電話通信による通信を確立する無線電話通信接続制御手段とを具備することを特徴とする。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、請求項4の発明は、請求項2または3の発明において、近距離無線通信を用いた通信から無線電話通信を用いた通信への切り換えに同意するか否かを予め設定する設定手段を更に具備することを特徴とする。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

また、請求項5の発明は、請求項2または3の発明において、無線電話通信接続要求受信手段により前記確立要求が受信された場合、近距離無線通信を用いた通信から無線電話通信を用いた通信への切り換えに同意するか否かを選択する選択画面を表示する表示手段と、前記選択画面の表示に従い前記切り換えに同意する否かを選択する選択手段とを具備し、前記選択手段の選択結果に応じて前記確立要求に同意するか否かを判断することを特徴とする。

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

また、請求項6の発明は、近距離無線通信機能と無線電話通信機能を有する移動無線端末装置であって、近距離無線通信を用いた通信が切断されたことを検出する近距離無線通信検出手段と、前記近距離無線通信検出手段により前記切断が検出された場合、無線電話

通信機能によって対向移動無線端末装置に対して無線電話通信による通信の確立要求を送信する無線電話通信接続要求手段と、対向移動無線端末装置に前記確立要求を送信した後、無線電話通信による通信を確立する無線電話通信接続制御手段とを具備することを特徴とする。

【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 4】

また、請求項 7 の発明は、近距離無線通信機能と無線電話通信機能を有する移動無線端末装置であって、無線電話通信機能によって対向移動無線端末装置から無線電話通信による通信の確立要求を受信する無線電話通信接続要求受信手段と、対向移動無線端末装置から前記確立要求を受信した場合、無線電話通信による通信を確立する無線電話通信接続制御手段とを具備することを特徴とする。

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

また、請求項 8 の発明は、近距離無線通信機能と無線電話通信機能を有する移動無線端末装置であって、近距離無線通信を用いた通信が切断されたことを検出する近距離無線通信検出手段と、前記近距離無線通信検出手段により前記切断が検出された場合、無線電話通信機能によって対向移動無線端末装置に対して無線電話通信による通信の確立要求を送信する無線電話通信接続要求手段と、無線電話通信機能によって対向移動無線端末装置から無線電話通信による通信の確立要求を受信する無線電話通信接続要求受信手段と、対向移動無線端末装置に前記確立要求を送信した場合、あるいは対向移動無線端末装置から前記確立要求を受信した場合、無線電話通信による通信を確立する無線電話通信接続制御手段とを具備することを特徴とする。

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 8

【補正方法】削除

【補正の内容】